

2019 参院選

性的少数者に関わる政策課題についてのアンケート・回答
社会民主党・神奈川選挙区候補者・相原りんこ



2019.7.15

レインボーなごや 御中

「性的少数者に関わる政策課題についてのアンケート」回答文

参議院議員候補

(神奈川選挙区・社民党公認)

相原りんこ

1. 自治体で行われた性的少数者についての大規模調査について
(回答)「賛成、調査は拡大すべきである」
2. 同性婚について
同性同士で婚姻できることに対する賛否
(回答)「賛成」
内縁関係を同性同士で認めることに対する賛否
(回答)「賛成」
3. 現職議員による性的少数者に対する無理解があると思われる発言について
(回答) 日本国憲法十四条は、法の下での平等を規定しています。しかし、性的少数者に対する差別をはじめ、女性差別、子供に対する差別、高齢者に対する差別、部落差別、障害者に対する差別、外国人に対する差別など様々な差別が存在しています。国会議員は憲法九十九条により憲法尊重擁護義務が課せられているので、差別を根絶していく政治の実現を目指さねばなりません。現職国会議員が時々性的少数者に対して無理解な発言をするのは、憲法違反であり許されません。